

【観光活性化マザーファンド】 株式会社グラフィックホールディングスに対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「当機構」という。)のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社が、株式会社RD観光ソリューションズと共同で運営する「観光活性化マザーファンド(以下「本ファンド」という。)」は、株式会社グラフィックホールディングス(以下「当社」という。)に対し、投資実行しましたので、お知らせいたします。

当社は、グラフィックデザインを核として、アパレル、飲食店運営、ウェブ制作、そして建設など、「衣・食・住」のライフスタイルに関わる様々なサービスを提供する複合企業体です。近年、訪日外国人旅行者(以下「インバウンド」という。)が増加している背景から、当社は、2014年よりインバウンドの団体旅行者受け入れに特化したビュッフェスタイルの大型飲食店の運営を開始しました。現在は、インバウンドの受け入れに特化した業態を、北海道の札幌市と小樽市に計3店舗を展開しており、デザインにこだわった内装や北海道産の原材料を活かしたメニュー提供等が高い評価を受けており、今後も更なる利用者の拡大が期待されております。

当社は、今回の第三者割当増資を契機に、北海道外の地方観光都市への出店を計画しております。また、「食」という観点から、訪日外国人観光客により良い滞在環境を提供する当社を支援することは、本ファンドの趣旨にも合致することから、本ファンドから成長資金の提供を実施し、当社のインバウンド向け飲食店事業の成長並びに社内体制整備を支援してまいります。

今後も、本ファンドは、構成組合員各社のネットワークやファイナンスの知見を活用しつつ、地域金融機関、地域ベンチャー支援組織等と協力しながら、地域の観光産業の活性化に資する企業への成長資金供給と当機構の専門人材の活用等により、地域の活性化を支援してまいります。

投資先の概要は以下の通りです。

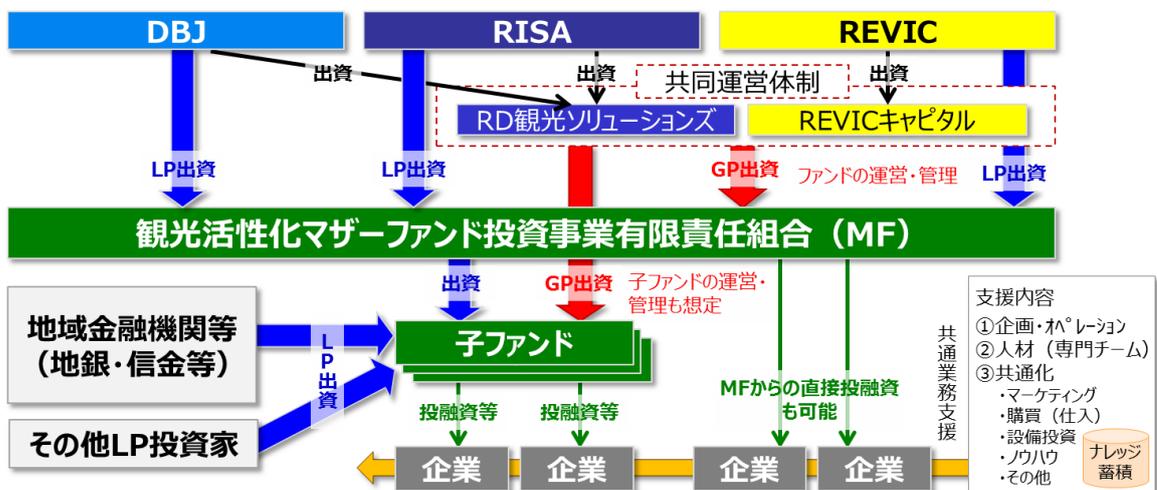
企業名	株式会社グラフィックホールディングス
本社所在地	北海道札幌市中央区南3条西5丁目1番地1
代表者	山本 壮一
事業内容	インバウンド団体の受け入れに特化した飲食店の運営等
ホームページ	http://graphic-hd.co.jp/

以上

【本ファンドの概要】

名 称	観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合
ファンド総額	5,200 百万円
無限責任組合員	株式会社 RD 観光ソリューションズ REVIC キャピタル株式会社
有限責任組合員	株式会社日本政策投資銀行 株式会社リサ・パートナーズ 株式会社地域経済活性化支援機構

【本ファンドのスキーム】



<お問い合わせ・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表：TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部：TEL 03-6266-0590